

# 那須高原小だより

NO.13 平成27年11月18日



11月17日(火)栃木県PTA連合会主催の「子育てセミナー2015」が、栃木県教育会館で開催されました。今回の講師は、花まる学習会代表の高濱正伸先生でした。「母親だからできること」～子育ての落とし穴～というテーマで、多くの母親との関わりから学んだ子育ての極意(と私は感じました)について熱心に講演していただきました。会場の参加者が大いに笑い、共感し、元気をもらいました。皆様には是非伝えたい内容でした。

【ようこそ「那須高原小フェスティバル」へ！ 11月14日(土)】

総勢200人以上の参加者が、那須高原小学校の体育館に一堂に会し、農園の収穫祭としての昼食会と各学年の発表を参観しました。町の音楽発表会で発表した合唱曲「星の大地に」も披露しました。子どもたちは、たくさんの参観者の盛大な拍手を受け、緊張しながらも自信に満ちた顔ばかりでした。御家庭でも、どうぞ話題にしてたくさん褒めてあげてください。昼食の五目おこわも大好評でした。PTA役員の皆様には、前日の準備から当日まで大変お世話になりました。来賓の皆様、ありがとうございました。



《左：1年「手話の歌・かぞくへの手紙発表」 右：2年「19ひきのねことあほうどり」》



《左：3年「ことばの国へレッツゴー」 右：4年「ごんぎつね」》



《左：5年「言葉遊びバトル」 右：6年「語り部」》

今年、六年生は、齋藤先生に「語り部」を教わりました。この話はとても長いし、覚えるのに四か月位かかりました。でも、覚えると、すごく達成感があつて楽しいです。また、語り部は、手を使って話すので、聞いている人と気持ちがあいます。だから、私はこの話を選びました。今日の発表を前に、放課後、一人ひとりが齋藤先生と練習をしました。私が一番齋藤先生に「言われたことは、とにかく、忘れちゃってもいいから、大きな声でゆっくりに、みんなの目を見てお話しすること。そして、音楽(メロデー)のように、楽しくおしゃべりなさい。」ということでした。

そして、本番の今日、他の学年の発表は、みんな楽しくやっていたので、「私も楽しくやろう」と思いました。でも、いざステージの袖に行くとき、緊張してしまいました。私は自分の番がくる前に齋藤先生に言われたことを思い出すと、勇気が出ました。そして、終わった後は安心したのか、体中がふるえてしまいました。とにかく、これまでやったこともなかった「語り部」ができるように変化したのです。しかも、六月ごろからみんな地域の人に見てもらえてうれししいし、「がんばってきたんだ」ということを思うと、みんなや自分を褒め称えたいです。小学校生活で、最後のフェスティバルだったけど、本当に本当に楽しい思い出ができました。

「那須高原小フェスティバル」

六年 田中 純鈴

がんばった「那須高原小フェスティバル」 六年 人見 彩音

六年生最後の「那須高原小フェスティバル」がありました。六年生は、「語り部」をしました。私は、語り部をすつと決まったときに、「きちんと覚えらるるだろう」「フェスティバルに合うだろうか」など不安になりました。でも、かっこいいし、フェスティバルできたらいいなとも思いました。

本番まで、齋藤先生にはたくさんのお話を教えていただきました。語り部をやったことのない私たちが、一からやさしくいねいに教えてくださり、私たちが少し話せるようになると、手の動きなど動作を一人ひとりに教えてくださいました。上手できると、大きくなるはずですから、さつたりしました。とてもうれしかったです。

そして、那須の昔話なので、実際にその場所を訪ね、案内してくださいました。初めて知ったこともたくさんありました。私は、実際にいったことでもたくさんも覚えてみよう」と工夫してみました。衣装も貸してくださりました。本番、齋藤先生は会場に来てくださり、緊張して少し早くなってしまいましたが、悔いなく終わりました。皆で成功できたのでとてもうれしかったです。先生方やお母さんにも褒められたのでがんばってよかったと思います。一から教えてくださった齋藤先生に感謝しています。

【五目おこわと芋汁で収穫祭～来賓の方もみんな一緒に～】



【司会：6年  
梅澤羊さん】

【5年生 米作りの学習：稲刈りから「プレミアム米」ができるまで】

5年生は、田植えや稲刈りを4年生と一緒に行いましたが、その後の行程を体験学習しました。那須高原小フェスティバルでは、自分たちで作った餅米を「5年生のプレミアム米」として売りました。商品にするまでの苦労や工夫から、物の大切さ、お金の価値など、多くのことを学びました。



名称	はぎかけ米	もち米
原料玄米	産地 品種 産年 使用割合	国内産 10割
内容量	2合	
精米年月日	平成27年11月14日	
販売者	那須高原小学校 5年生	



粳から玄米へ、そして精米。口で粳殻を飛ばしたりしていましたが、試行錯誤の末、精米は家庭用精米機を使いました。大きな達成感を得ました。

【社会科見学】

《3年：お菓子の城・ダイユー那須高原店へ》

[ダイユー那須高原店] 3年 豊橋慶多  
マイナス25度のれいぞうこなんて見た  
ことはありませんでした。バーコードは  
重さによってねだんが高くなるという  
ことはじめて知りました。とてもべんき  
ようになりました。



【お菓子の城】

3年 大森陽向

「ごようていの月」とい  
うおかしを作っていると  
ころを見せてもらいまし  
た。感動しました。あり  
がとうございました。



《4年：那須野が原博物館・那須そ水取水口へ》



【那須野が原博物館】

4年 室井 楓花

先日は水運びなどの体験をさせていただき、ありが  
とうございます。昔の人は、川がとても少ないので遠い所から  
水をくんできて、重い水をもって4kmも歩いて大変だなど  
思いました。これからも、水を大切にしようと思いました。

《4・5年：ペットボトルロケット作りー理科ー  
10月29日(木)》

地域コーディネーターの大岡久美さんにお世話にな  
り、学習支援ボランティアとして生涯学習課の渡邊明  
彦先生を講師にお迎えしました。理科の授業でペット  
ボトルロケットを作り、校庭で打ち上げました。はじ  
めての体験に、みんな大興奮でした。



